



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.1)

発行日 2020年10月25日

[試合結果]-----

2020/10/24(土) レフリー：寺石幸生

定期戦 対 立命館大学 13:00 K.O

先蹴：京都大学 AT BKCグリーンフィールド

<試合結果>

京都大学	0	-	75	立命館大学
前/後				前/後
0/0		T		5/6
0/0		G		4/6
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
0/0		計		33/42
4/5		P		5/1
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.山田康策(4)明和
- 3.宮田壘(4)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(4)西大和学園
- 5.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 6.齊藤卓也(4)旭丘
- 7.笹井亮志(2)膳所
- 8.伊藤佳樹(4)明和
- 9.原彩斗(4)旭丘
- 10.久家杏太(2)済々黌
- 11.中山脩(2) 灘
- 12.村上敬一郎(1)神戸
- 13.仁木大輝(4)天王寺
- 14.荻野晃平(2)静岡
- 15.山田有基(4)旭丘
- 16.渡邊将太(2)県立浦和
- 17.森谷拓冬(M2)仙台第三
- 18.高嶋智哉(3)天王寺
- 19.森本智仁(3)愛光
- 20.朝比奈佑紀(1)神戸
- 21.加藤恵多(3)明和
- 22.鹿取温希(4)山口
- 23.宮原正重(2) 灘
- 24.酒井寛太郎(3)東大寺学園

25.松本和樹(3)県立浦和

【立命館大学】

- 1.佐藤大真(4)立命館慶祥
- 2.新井優大(1)洛北
- 3.金井慎太郎(3)佐野日本大学
- 4.堀田雄志郎(2)春日丘
- 5.福江仙太郎(1)県立鳴尾
- 6.菱田一風樹(1)國學院栃木
- 7.森晴弥(2)立命館宇治
- 8.成田義知(3)静岡清水南
- 9.城戸慎平(4)東海大仰星
- 10.奥田照己(1)長尾谷
- 11.兼久浩太郎(2)大阪桐蔭
- 12.古賀央暉(3)西南学院
- 13.山田大貴(4)常翔学園
- 14.山本龍吾(2)京都洛北
- 15.江川剛人(1)桐蔭学園
- 16.良田陸斗(2)東海大仰星
- 17.濱崎航大(3)東筑
- 18.青島準也(3)静岡聖光学院
- 19.木本佳佑(1)関大北陽
- 20.泰地風我(1)常翔学園
- 21.岡崎大生(3)立命館
- 22.尾崎友有也(2)立命館
- 23.西田昴生(2)立命館宇治
- 24.塚修平(2)開明
- 25.山本樹(1)中部大春日丘

<試合経過>

4分 立命 負傷交代 13→24

6分 立命 京大陣 22M内でパスを回し24がコーナー左にトライ。[15c-○] 【0-7】

15分 立命 京大陣 22M上ラインアウトからモールを形成し、そのまま押し込みコーナー左にトライ。[15c-○] 【0-14】

20分 立命 立命陣 22M外右から11が独走し、コーナー右にトライ。[15c-x] 【0-19】

29分 立命 京大陣 ゴールライン手前で9がラックからボールを持ち出しポスト中央にトライ。[15c-○] 【0-26】

34分 京大 交代 9.原→22.鹿取

36分 立命 京大陣 22M内右ラインアウトからモールを形成しコーナー右にトラ
イ。[15c-○] 【0-33】

HALF TIME (0-33)

0分 京大 交代 3.宮田→16.渡邊 6.齊藤→21.加藤 10.久家→25.松本 14.荻野→24.酒井

0分 立命 交代 8→19

8分 立命 京大陣 10M内右にて11がグラバーキックし、自らキャッチしてコーナー右にトライ。[15c-○] 【0-40】

8分 立命 交代 12→23

9分 京大 交代 4.筒井→19.森本

11分 立命 京大陣 22M内にて右にパスを回して11がコーナー右にトライ。[23c-○] 【0-47】

15分 立命 交代 1→17 3→18 4→20

16分 京大 交代 1.和氣→17.森谷

16分 立命 交代 7→22 14→24 9→21

17分 立命 京大陣 24が22M外左中間で抜け出し、ポスト中央にトライ。[23c-○] 【0-54】

18分 京大 交代 8.伊藤→20.朝比奈 12.村上→23.宮原

23分 京大 負傷交代 20.朝比奈→6.齊藤

27分 立命 ハーフウェイ付近から15が抜け出しポスト中央にトライ。[23c-○] 【0-61】

34分 立命 京大陣 22M内右で11がパスで抜きコーナー右にトライ。[23c-○] 【0-68】

40分 立命 京大陣 ゴール手前で24が味方のグラバーパスを拾い、コーナー左にトライ。[23c-○] 【0-75】

NO SIDE (0-75)

スコアラー：村田万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

やっとゲームができました。素直にゲームができたことを何より嬉しく思います。また、本来なら京大が当番でしたが、宇治グラウンドでの試合の許可がまだ出ていない為。

…、

快くグラウンドを提供していただき、リーグ戦前にこれだけの強度のゲームを経験させて

頂いた立命館大学さんには心より感謝したいと思います。

さて、ゲームの方ですが、完敗でした。

やりたいことをやらせてもらえず、選手達はストレスが溜まったゲームだったと思います。

しかしながら、最後まで心が折れずにデフェンスし続けたこと、規律面で拘った早くしっかり戻ってオフサイドをしないという目標は、相手にこれだけ攻められながらもよくやれたと思います。そして何よりも、来週からのリーグ戦を前にこれだけの強度のゲームを経験できたことを有難く思います。

デフェンスにおける一人目のコンタクトレベル、ブレイクダウンにおける二人目の早さ、そしてハンドリングミスをしないこと、これが今の京大とAリーグのチームの差でした。

山田組は今日が始まり！是非とも多くのものを学び吸収して行ってほしいと思います。

山田 康策（4回 キャプテン 明和）

まずはようやく今シーズンの初戦を迎えられたことを素直に嬉しく思う。ここから短く濃いシーズンが始まることになるが、一戦一戦チームとして成長していきたい。今日の試合を振り返ると、反省の多い試合だった。個々で見れば激しさを見せたプレーは何度もあったが、チームとしてブレイクダウン、セットプレーなどのコンタクトシチュエーションで一つずつ後手を踏んでしまい、その小さな綻びの積み重ねが大きなゲインに繋がり失点するという悪循環を断ち切ることが出来ず、このような得点差となってしまった。

一方、今年からAチームで試合に出る選手も多い中、初戦でこれだけフィジカルの強い相手と体を当てられたことは来週に向けて大きなプラスになると思うのでそこはポジティブに捉えたい。

来週はリーグ戦初戦にして大一番の追手門学院戦となるので、1週間良い準備をして臨みたい。

齊藤 卓也（4回 旭丘）

本日はこのチームで初の公式戦であった。練習時間があまり取れない中で、練習してきたアタックの形をどれだけ通用させられるか、フィジカルで上回る相手にどこまでディフェンスできるかに焦点を置いて臨んだ。

しかしDFで終始後手に回り、結果として大差をつけられてしまった。課題としては、FWの素早いセット、ノミネートのコール、内側からの強い押し上げなど、基本的なことがあまり出来ていなかったことである。

来週はリーグ戦初戦なので、チーム一同気を引き締めてこの1週間の練習に臨みたいと思います。

笹井 亮志（2回 膳所）

コロナ禍の中で、久しぶりにラグビーの試合ができることにとても嬉しく感じました。

しかし、立命館はやはり強く、完封負けしたことを考えると、その嬉しさよりも、悔しさや情け無さが勝ります。この負けを生かしてこそ、今回の試合の意味があると思

うで、この1週間で敗因をしっかりと分析して、来週以降の公式戦での勝利につなげていきたいです。

仁木 大輝 (4回 天王寺)

オフェンスでマイボールをあまりキープできなかったので、ディフェンスしている時間が長い試合だった。相手の遠く浅く速いパス回しに対応できず、ディフェンスがボロボロになってしまったので、来週までに修正したい。大差で負けたが、オフェンスは通用する部分もあったので、コロナ期間での練習は間違っていなかったと確認できたことは良かった。

中山 脩 (2回 灘)

今日は入部して初めての試合でしたが、チャンスの場面で中々ボールを持つことができず、悔しい結果になってしまいました。ただ、アタックが継続できれば相手ディフェンスを突破できる兆しはあったので、その点はしっかりと修正し自信を持って次の試合に臨みたいと思います。

村上 敬一郎 (1回 神戸)

まず初めに、伝統ある立命館大学との定期戦に出場し、思う存分プレーできる環境を整えてくださった皆様にお礼申し上げます。

本日の試合は、終始相手の球出しの速さ、キャリアの推進力に押される展開で、縦や横にボールを動かす相手に翻弄されました。しかし、ディフェンスの対一では下に入って相手を倒すこともでき、良い感触を掴めました。またアタックでは数少ないチャンスをものにできず、自身のパスがインターセプトされるシーンもあり、悔しい内容でした。

来週の試合に向けて、チャンスの場面でのFWとBK間の連携と精度に特にこだわって準備をすすめます。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

笹井 亮志 (2回 膳所)

声を出し、粘り強くタックルしたから。

☆次回の試合のお知らせ☆

11月1日(日) リーグ戦vs追手門学院大学

@吉祥院G 11時00分KO

無観客となっておりますので、ご来場はお控えくださいませ。

山田組となって最初の公式戦でした。強豪相手に敵陣深くまで攻めこむなど多くの見せ場があり、次週からのリーグ戦につながる内容だったと思います。皆さまに現地で応援していただけないことが心苦しくありますが、活動停止期間にいただいた多くの励ましへの感謝の思いを結晶でお届けできたら、来週からのリーグ戦をチーム一丸

加え、この心算の心算と相乗して、油断を怠らぬ、不慮の事態に備え、我々の力
となって闘って参ります。ご声援宜しくお願い致します。

MG 村田万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.2)

発行日 2020年11月3日

[試合結果]-----

2020/11/1(日) レフリー：八木 聖也 アシスタントレフリー：長谷川 雄亮・小島
光明

リーグ戦第1節 対 追手門学院大学 11:00 K.O

先蹴：追手門学院大学 AT 吉祥院グラウンド

<試合結果>

京都大学 19 - 55 追手門学院大学

前/後		前/後
1/2	T	5/4
0/2	G	2/3
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/14	計	29/26
2/3	P	2/5
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.渡邊将太(2)県立浦和
- 3.山田康策(4)明和
- 4.筒井雅裕(4)西大和学園
- 5.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 6.加藤恵多(3)明和
- 7.笹井亮志(2)膳所
- 8.伊藤佳樹(4)明和
- 9.鹿取温希(4)山口
- 10.山田有基(4)旭丘
- 11.中山脩(2)灘
- 12.村上敬一郎(1)神戸
- 13.仁木大輝(4)天王寺
- 14.荻野晃平(2)静岡
- 15.松本和樹(3)県立浦和
- 16.宮田直輝(4)県立千葉
- 17.宮田壘(4)金沢桜丘
- 18.横山ルイ(2)静岡
- 19.佐竹開斗(2)県立浦和
- 20.齊藤卓也(4)旭丘
- 21.久家杏太(2)済々黌
- 22.平手佑季(3)一宮
- 23.宮原正重(2)灘

【追手門学院大学】

- 1.柳鶴佑人(2)浪速
- 2.矢吹大輔(4)みどり清朋
- 3.大谷匠人(3)興国
- 4.川端翔(3)京都成章
- 5.岩崎太智(3)大産大附
- 6.加藤大雅(2)京都成章
- 7.大山時志郎(2)汎愛
- 8.岡田健吾(1)尾道
- 9.桑名慶一(1)日新
- 10.矢吹遼(1)大阪桐蔭
- 11.橋本航(4)報徳学園
- 12.高野海大(2)尾道
- 13.弓良功太(3)芦屋学園
- 14.谷仁之介(2)石見智翠館
- 15.別府詠士(1)早稲田摂陵
- 16.山下大斗(1)京都成章
- 17.中山湧司(1)尾道
- 18.岡田晴樹(2)亀岡
- 19.宮本佑雅(3)浪速
- 20.友松昴太郎(1)東海大大阪仰星
- 21.杉原龍之介(1)京都成章
- 22.小原佑哉(1)石見智翠館
- 23.山田和輝(2)関大北陽

<試合経過>

2分 京大 追手門陣 22M外右で15.松本から11.中山へとパスが渡り、10M内右で2.渡邊にパスをしてコーナー右にトライ。[15.松本c-x] 【5-0】

4分~6分 京大 出血一時交代 8.伊藤→20.齊藤

10分 追手門 京大陣 22M外左中間で9→10→14とパスが渡り、14がDFを抜いてコーナー左にトライ。[13c-x] 【5-5】

21分~25分 京大 出血一時交代 8.伊藤→20.齊藤

26分 追手門 京大陣 22M内右ラックより左に展開し、9→10→13→5→14と渡りコーナー左にトライ。[13c-x] 【5-10】

32分 追手門 京大陣 22M内左京大ラインアウトより京大のパスが乱れたところをターンオーバーし、ゴール前密集から2がコーナー左にトライ。[13c-O] 【5-17】

38分 追手門 京大陣 22M内左追手門ラインアウトからモールを形成し、2がコーナー左にトライ。[13c-x] 【5-22】

41分 追手門 ハーフ上右のラックから左に展開し、9→10→1→5→14と渡してパス

ト中央にトライ。[13c-○] 【5-29】

HALF TIME (5-29)

0分 京大 交代 9.鹿取→21.久家 2.渡邊→17.宮田壘

0分 追手門 交代 3→17

4分 京大 交代 10.山田有→23.宮原

7分 京大 追手門陣 22M内右京大ラインアウトからモールを形成し、3.山田康がコーナー右にトライ。[15c-○] 【12-29】

13分 追手門 交代 13→23

15分 追手門 京大陣 22M内右追手門ラインアウトからモールを形成し、2がポスト右にトライ。[15c-○] 【12-36】

21分 追手門 交代 6→19 7→20

22分 追手門 京大陣 10M外右中間ラックより左に展開し、9→4→17→12と渡して、ポスト右にトライ。[15c-○] 【12-43】

26分 追手門 交代 1→18

33分 追手門 追手門陣 22M付近左から外にパスを回し、14が独走してポスト中央にトライ。[15c-○] 【12-50】

33分 京大 交代 4.筒井→19.佐竹

33分 追手門 交代 2→16 9→21 15→22

37分 京大 追手門陣 22M内右ラックから、12.村上がインゴール内に蹴り込み14.荻野がコーナー左でグラウンディングしトライ。[15c-○] 【19-50】

40分 追手門 京大陣 22M上中央ラックから左に展開し、21→10→12→14に渡りポスト左にトライ。[15c-x] 【19-55】

NO SIDE (19-55)

スコアラー：村田万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

短いリーグ戦が開幕しました。

コロナ禍のもと十分な練習時間が取れなかったり、主力に怪我人が多く出ている状況ではあったが、先週の立命館大学との定期戦で出た反省点を克服すべくゲームに臨んだ。

先週に続きデフェンスやブレイクダウンにおいて規律あるプレイができていること、受け身ではなく能動的なデフェンスが出来だしたことは大きな収穫。しかしながら

ら、セットプレーが安定しなかったことやハンドリングミスが原因で、攻撃の継続ができない、自分達のペースに持ち込めない結果がこのような大差になってしまった。やっていた選手達はこの点差ほどのチカラの差は感じていないのではないかと思う。

まずはセットプレーを安定させること、例えそれが出来なかったとしても気持ちで負けないことが肝要。短いリーグ戦なので、一戦一戦を大事に成長して行ってほしいと思う。

山田 康策 (4回 キャプテン 明和)

リーグ戦の初戦ながら順位決定に大きな影響を与える一戦。結果は悔しいものとなった。

試合の入りは前回の試合からしっかり修正できた。

DFラインの押し上げと接点のインテンシティで相手にプレッシャーを与えてミスを誘い、そこに付け込みトライを奪う理想的な展開だった。

しかしその後はこちらのミスを相手のスコアに繋がられ、こちらはミスに付け込めず、点差が開いてしまった。ゲームの中でこちらがいい流れでプレーできている時間帯にはかなり手応えを感じた一方、悪い流れになった時にズルズルとってしまうのをいかに我慢できるか、またその流れを断ち切れるようなプレーを狙いに行く意識をチーム全体で持つことが必要だと感じた。

次戦も負けられない戦いとなるので、1週間良い準備をして必ず勝利したい。

伊藤 佳樹 (4回 明和)

4年生として迎えるリーグ戦の初戦、勝利を最大目標に臨んだ。試合の入りは非常によかったが、防戦一方の試合展開となってしまった。課題は多いが、最大限の準備をして次戦以降に臨みたい。

筒井 雅裕 (4回 西大和学園)

シーズン初戦、悔しい結果となりました。FWとしてはセットプレーで相手に優位にしてしまったことを非常に悔しく思います。試合経験の少ない中でのシーズンインとなりましたが、一戦一戦成長の糧にして強くなっていきたいと思えます。

鹿取 温希 (4回 山口)

フェイズの一つ一つでは負けていない感触があっただけに、継続したいところでミスによってチャンスを逃してしまったのは非常に悔やまれます。

セットプレーが不利な状況でそこからどう立て直していくか、試合勘という点でも課題の残る試合でした。

ただ試合の入りのトライや後半の攻撃など良い場面もたくさんあったので、来週の試合こそはそのイメージを持って勝ちにつなげたいです。

山田 有基 (4回 旭丘)

試合序盤はかなりいい雰囲気が入ることができたが、自分たちのミスから失点を重ねてしまい相手を勢いづかせてしまった。ミスをした時の一瞬の頭の切り替えがチーム全体でできていれば今回のような大量失点にはならなかったと思う。DF、セットプレーを中心にしっかりと修正して次回に備えたい。

荻野 晃平 (2回 静岡)

個人的には、相手のウイングがうまかったので大外のディフェンスが課題だと思いました。

前半FWのアルファが甘く、かなり余られたシーンがあったのでもっとスプリントして流す練習をしたいです。(左側で、大外がぼく、内が和氣のシーンなど)

☆本日のマン・オブザマッチ☆

村上 敬一郎 (1回 神戸)

ビッグタックルでチームを勇気づけたから。

☆次回の試合のお知らせ☆

11月8日(日) リーグ戦第2節 vs大阪工業大学

@交野いきいきG 14時30分KO

ご来場の可否については別途ご連絡致します。

一時は開幕そのものが危ぶまれていたリーグ戦でしたが、多くの方の御尽力により無事に初戦を迎えることができました。中盤にかけて苦しい試合展開でしたが、試合終了間際のトライで、最後まで諦めない姿をお見せできたのではないかと思います。次週こそは勝利をご報告できるよう頑張りますので、応援宜しくお願い致します。

MG 村田万里子

差出人: 京大ラグビー部MG kiurfc.mg@gmail.com
件名: [kiurfc-ml 2394] KIU DIGITAL NEWS(2020 No.3)vs大阪工業大学
日付: 2020年11月10日 9:17
宛先: OBメーリングリスト kiurfc-ml@ijinet.or.jp



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.3) 発行日 2020年11月10日

[試合結果]-----

2020/11/8(日) レフリー: 滑川 剛人 アシスタントレフリー: 寺西 亮・小嶋 儀光

リーグ戦第2節 対 大阪工業大学 14:30 K.O

先蹴: 大阪工業大学 AT 交野いきいきグラウンド

<試合結果>

京都大学 14 - 31 大阪工業大学

前後		前後
1/1	T	4/1
1/1	G	2/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
7/7	計	24/7
3/3	P	4/6
1/0	F	0/1

<メンバー>

【京都大学】

1. 和氣宏典(2)東海
2. 山田康策(4)明和
3. 宮田壘(4)金沢桜丘
4. 筒井雅裕(4)西大和学園
5. 濱本伊武樹(4)六甲学院
6. 佐竹開斗(2)県立浦和
7. 笹井亮志(2)膳所
8. 伊藤佳樹(4)明和
9. 原彩斗(4)旭丘
10. 久家杏太(2)済々黌
11. 中山脩(2)灘
12. 宮原正重(2)灘
13. 仁木大輝(4)天王寺
14. 酒井寛太郎(3)東大寺学園
15. 松本和樹(3)県立浦和
16. 齋藤瑞輝(M2)仙台第一
17. 森谷拓冬(M2)仙台第三
18. 横山ルイ(2)静岡
19. 宮田直輝(4)県立千葉
20. 齊藤卓也(4)旭丘
21. 鹿取温希(4)山口
22. 加藤聡(3)明善
23. 荻野晃平(2)静岡

【大阪工業大学】

1. 田中大誠(4)大阪産業大付属
2. 楊枝遼大(4)大阪産業大付属
3. 東川鷹光(1)常翔学園
4. 中村航大(4)関西大学北陽
5. 日下幸則(4)上宮
6. 米村冬馬(3)大阪産業大付属
7. 高橋拓夢(4)大阪桐蔭
8. 富原悠真(2)常翔学園
9. 中井真紘(4)関西大学北陽
10. 藤野大悟(4)神戸甲北
11. 宮井耀平(4)大阪産業大付属
12. 松元翔希(3)大阪桐蔭
13. 山下恭平(3)大阪産業大付属
14. 前岡航世(1)大阪産業大付属

15. 西村唯生(3)摂津
16. 中川博道(4)常翔学園
17. 安田徳真(2)常翔学園
18. 北村良平(4)大阪商業大学
19. 宮里将誌(2)常翔啓光学園
20. 阿部晃汰(1)天理
21. 高田望来(3)大阪桐蔭
22. 札埜源貴(1)淀川工科
23. 岡本快斗(3)常翔学園

<試合経過>

1分 大工 京大陣 22M外左大工ラインアウトより右に展開し、ゴール前ラックから9が持ち出しそのままポスト右にトライ。
[10c-O] 【0-7】

4分 大工 交代 8→20

9分 京大 大工陣 10M外左中間ラックより、9.原→10.久家→13.仁木→14.酒井とパスが渡り独走。22M付近で12.宮原にパスが渡りポスト右にトライ。[15.松本c-O] 【7-7】

13分 大工 京大陣 22M内左中間ラックより、9→10→14とパスが渡りコーナー左にトライ。[10c-x] 【7-12】

21分 大工 京大陣 10M内左より14→11→1とオフロードパスが渡り、コーナー左にトライ。[10c-x] 【7-17】

25分 大工 京大陣 22M内右大工ラインアウトよりモールを形成し、2がポスト右にトライ。[10c-O] 【7-24】

HALF TIME (7-24)

0分 大工 交代 3→18 13→23

20分 大工 交代 1→17

24分 京大 交代 1.和氣→17.森谷

24分 大工 交代 5→19 11→22

27分 大工 交代 2→16

28分 京大 大工陣 22M内右京大ラインアウトよりモールを形成し、2.山田康がコーナー左にトライ。[15.松本c-O] 【14-24】

29分 京大 交代 3.宮田壘→16.齋藤

35分 大工 交代 9→21

37分 大工 京大陣 ゴール前ラックより7が持ち出し、そのままポスト中央にトライ。[10c-O] 【7-31】

39分 京大 交代 6.佐竹→20.齋藤

NO SIDE (14-31)

スコアラー：村田 万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

活動再開からの時間が少なく、やはりコンタクトのレベルが足りていないのか、怪我人が多く出ている。そんな中、初スタメンを勝ち取ったメンバー達がいい動きを見せてくれた。

また、先週までの反省点であるセットプレーの修正も着実に出来てきている。

しかしながら、ノックンの数が15個近くあり、これではアタックの継続、今年やろうとしているポッドアタックが機能してこな

い。結果ディフェンス時間が長くなり、自らシンドいゲーム展開にしている。もう一度、自分達がやりたいラグビーを部員全員で考え共有して欲しいと思う。

短いリーグ戦の一次リーグが終わりました。

結果は2連敗となり、二次トーナメントは9～12位をかけて戦うことになります。

目標からは遠い状況ではありますが、チーム力は一試合一試合上がってきていると思いますので、次節チームとして大きな飛躍を遂げてくれることに期待したいです。

山田 康策 (4回 主将 明和)

必勝を掲げて臨んだ一戦だったが、今回も悔しい結果となった。

ミスでATが思うように継続できず、終始自陣でのDFを強いられる苦しい展開にしまった。その中でも後半は得点を許さない粘り強いDFができてラスト10分で10点差まで追いつけたものの、一気に畳みかけるところまではいけなかった。

今シーズン初の実戦から3試合を消化し、ここまでは手探りな面もあったがリーグ戦の次戦までは3週間あるので、自分達の強み弱みを今一度見つめ直して今年のチームの戦い方を確立していきたい。

宮田 隼 (4回 金沢桜丘)

今日のゲームはディフェンスが多く特に後半の30分は我慢する時間が多かったがそこを守りきり敵陣にいきトライできたのは非常に良かった。しかし簡単なミスも多く、個人的に課題としていたスクラムもまだまだ勝ちに繋がるものではなかったので残り2ヶ月チームとしても個人としても強くなりたいと思う。

佐竹 開斗 (2回 県立浦和)

今日の試合は負けてしまい残念でした。チームとしてディフェンスの時間が長く、我慢できた部分と我慢できなかった部分があり、我慢できなかった部分は次は修正したいです。個人としてはタックルに入りきれなかった部分やペナルティを犯してしまった部分があったので今後は改善したいです。

原 彩斗 (4回 副将 旭丘)

前半敵陣ゴール前まで行った時にトライを取りきれなかったこと、また、敵陣からランで何回も自陣に運ばれたことが大きな敗因になったと思います。攻撃が継続できないことや、DFで一発で抜かれてしまうことなど課題は明白であり、再来週までに修正したいです。

酒井 寛太郎 (3回 東大寺学園)

今日の試合では、自陣での時間やディフェンスの時間が長かった。個人としても自分のディフェンスでのミスが相手の得点に繋がってしまうなど、改善する必要がある部分が多かった。一方で、時間によっては粘り強くディフェンスができていたり、いいアタックができた場面もあったのは確かなので、そういった部分を伸ばしつつ、課題を解決していく1週間にしたい。

宮原 正重 (2回 灘)

今回初めてスタメンに選ばれて、緊張でガチガチになりながら試合に向かったが、初トライをとることもでき、入りは自分でもいい感じだった。しかし試合を通してみると、自分のタックルミスがとても多く、京大が調子に乗れない一つの原因となってしまった。課題がはっきりと見えた試合だったので、次の試合までに修正したい。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

佐竹 開斗 (2回 県立浦和)

何度も相手を押し返すタックルが光ったから。

☆次回の試合のお知らせ☆

現在調整中です。決まり次第お知らせ致します。

前半の失点が響き勝利を手にすることはできませんでしたが。しかし4年生や院生の堅実なプレーは然ることながら、抜擢された下級生の活躍も目立っており、今後に期待を感じられる試合でもありました。

2週間の調整期間を挟んでリーグ戦は早くも折り返しを迎えます。選手たちは試合を通じて個人としてもチームとしても確実に成長しています。試合の反省点や収穫を確認し合い、念願の勝利のために準備に励みたいと思います。今後ともご声援宜しくお願い致します。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.4)

発行日 2020年11月25日

[試合結果]-----

2020/11/23(月・祝) レフリー: 小嶋 儀光

練習試合 対 京都大学医学部 11:30 K.O
先蹴: 京都大学 AT 亀岡運動公園競技場

< 試合結果 >

京都大学B 34 - 31 京都大学医学部

前/後		前/後
3/3	T	2/3
1/1	G	1/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
17/17	計	12/19
4/7	P	3/3
1/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学B】

1. 横山ルイ(2)静岡
2. 小向拓未(1)開明
3. 有本昂平(3)兵庫
4. 西田樹(3)北野
5. 梅園倫太郎(1)神戸
6. 朝比奈佑紀(1)神戸
7. 高原彰吾(3)大阪桐蔭
8. 宮崎翔一(2)長崎西
9. 柿本大輝(1)六甲学院
10. 平手佑季(3)一宮
11. 森下湧生(1)北野
12. 宮原正重(2)灘
13. 佐野川谷知史(2)大阪星光
14. 荻野晃平(2)静岡
15. 信原壮馬(1)高津
16. 宮田直輝(4)県立千葉
17. 齊藤卓也(4)旭丘
18. 西山恵慈(1)都立国立
19. 鹿取温希(4)山口
20. 尾崎永季(1)私立城北
21. 堀温人(1)明和

【京都大学医学部】

1. 加藤遼太郎(2)

- 2.安川和希(2)
- 3.志村大智(京大OB)
- 4.吉田篤生(2)
- 5.井上瑛介(6)
- 6.田中祐輝(京大OB)
- 7.赤澤豪紀(6)
- 8.関本雅大(4)
- 9.坂本周平(4)
- 10.秋山蒼(4)
- 11.小粥康平(京大OB)
- 12.伏見玲於那(2)
- 13.根木健成(4)
- 14.西谷真知(京大OB)
- 15.服部翔吾(京大OB)

<試合経過>

12分 京医 京大陣 22M付近左中間で15→12にパスが渡り、ポスト左にトライ。
[10c-○] 【0-7】

20分 京大 京医陣 22M内左ラックより9.柿本→6.朝比奈にパスが渡り、ゴール前ラックより9.柿本が持ち出しポスト中央にトライ。[14.荻野c-○] 【7-7】

20分 京医 交代 3→15 22→23

23分～26分 京医 出血交代 1→3

29分 京医 交代 17→16

29分 京大 交代 11.森下→21.堀

30分 京大 京大陣 10M内左京大スクラムより、9.柿本→10.平手→12.宮原→10.平手→15.信原→21.堀に右へとパスを回し独走。ゴール前ラックより14.荻野が持ち出し、ポスト右にトライ。[14.荻野c-x] 【12-7】

31分 京大 京大陣 10M外左中間ラックより9.柿本→6.朝比奈にパスが渡り独走、コーナー左にトライ。[14.荻野c-x] 【17-7】

40分 京医 京大陣 22M内右での京大ペナルティよりFW連続攻撃を仕掛け、5がコーナー右にトライ。[c-x] 【17-12】

HALF TIME (17-12)

0分 京大 交代 2.小向→16.宮田直 7.高原→18.西山 12.宮原→19.鹿取

3分 京医 京大陣 22M外左京大ラインアウトよりターンオーバーし、23→5→12とパスが渡り、コーナー右にトライ。[10c-○] 【17-19】

15分 京医 京大陣 22M内右ラックより、23→6→12→8とパスが渡り、コーナー

左にトライ。[10c-x] 【17-24】

18分 京大 京医陣 10M外右中間ラックより、19.鹿取→9.柿本→6.朝比奈にパスが渡り、ポスト左にトライ。[14.荻野c-O] 【24-24】

20分 京大 交代 21.堀→20.尾崎

23分 京大 京大陣 10M外左ラックより、19.鹿取→9.柿本→14.荻野にパスが渡り独走、コーナー左にトライ。[14.荻野c-x] 【29-24】

32分 京医 京大陣 ゴール前FW連続攻撃より、6がコーナー左にトライ。[12c-O] 【29-31】

38分 京大 京医陣 10M付近左京大スクラムより、19.鹿取→10.平手→9.柿本→10.平手→15.信原→20.尾崎にパスが渡り、コーナー右にトライ。[14c-x] 【34-31】

NO SIDE (34-31)

スコアラー：村田 万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

コロナによる大学側からの制限で宇治グラウンドでの対外試合ができない中、なかなかゲームの組めないBチームに同志社定期戦の前座で練習試合を組むことができた。相手の京大医学部の人数が足りない為、多くの若手OBの方々にご協力いただき、ありがとうございました。

さてゲームの方ですが、今期初試合としては上々の出来だったと思う。特に多くの新入生が攻守にわたり活躍してくれ、上級生そしてチームにとってもいい刺激になっただろう。

次回のゲームが楽しみである。

齊藤 卓也 (4回 ゲームキャプテン 旭丘)

なかなかB戦が組めない中で、今日医学部戦に出た多くのメンバーにとって今シーズン初試合であった。まずは何よりも試合に勝つことが出来て良かったと思う。

アタックについて、FWはポッドでのワンパスを使ってゲインしBKは外に展開してウイングでトライを取るといふ、練習してきた攻撃の理想的な形が出来た場面が多く見られた。

一方でディフェンスについては、個々のタックルスキルに課題が見られたように感じた。低い姿勢で強いインパクトで当たるといふタックルの基礎を意識し、今後の練習をしていくべきであると思った。

高原 彰吾 (3回 ゲームキャプテン 大阪桐蔭)

まず、昨年度は1年間を通してB戦は1勝しかできなかった中、今年度は11月にはなりましたが今年初めてのB戦でしっかり勝ちきれたことは素直に嬉しいです。僕自身はFWとしてターンオーバーに多く関わることを目標としていて、主にラインアウトにおいては及第点を与えられるDFができ成長の糧となりました。他にも個々に良いプ

レーはたくさんありましたが、組織としてまだまだ上手く噛み合っていない点も数多くあり大きな課題と認識しています。必ず修正して残りの数少ないB戦全て勝利します。

朝比奈 佑紀 (1回 神戸)

フォワードについて書きます。

前半は攻守の時間がどちらもあって、攻撃時にはポッドアタックを実行することができました。しかし、フェイズが重なるにつれてポッドが崩壊していくシーンも見られました。ミスなくアタックを継続すること、その中でもアタックシステムを維持することの練習が必要だと感じました。後半はディフェンスの時間が長かったです。セットプレーでのミス、負け、が目立ったのでマイボールをキープするところができず苦しい展開になってしまいました。フォワードは反省してユニット練をしなければならぬと思いました。ディフェンスでは α はそこそこうまく流せていました。なので外で抜かれるというシーンはあまりありませんでしたが、うちの上げがなかったり、意思疎通ができなかったりして、内側でのラインブレイクを許してしまうシーンがあったのでそこは課題です。ボールをもうシーンは少なかったもののそれをトライにつなげられたのはよかったです。

小向 拓未 (1回 開明)

試合において、何回かタックルを成功し、それはよかったが、ポッドの再形成に時間がかかったことが、改善すべき点であると感じた。また、オフenseにほとんど参加することができなかつたため、試合における自分の立ち位置も改善したいと思う。

梅園 倫太郎 (1回 神戸)

今日の試合は高校ラグビーを引退してから2年ぶりの試合でした。今日の試合を思い返してみると、そういえばラグビーの試合ってこんな感じだったと思い出すところ、高校とのフィジカルとの差を感じるのと、練習では気づけないところを気付いていい経験でした。プレーに関してはアタックは体の大きさを生かしたゲインは少しはできたのではないかと思います。ディフェンスはもっとドンピシャでタックルに入れるところがありました、今後の課題とします。久々の試合でとても楽しかったです。

信原 壮馬 (1回 高津)

大学に入ってから初めての試合、それも入部して半年近く練習を積んできてからの試合でとてもワクワクして試合に挑めた。

WTBは大学からラグビーを始めた3人で、声でサポートしてあげることができていたと思う。

個人的に反省すべきプレーは複数回あったが、何より楽しくラグビーの試合ができ試合に勝てたことが嬉しい。

西山 恵慈 (1回 都立国立)

ディフェンスでは前には出れたと思うが、姿勢が上がってしまい上手く足をかけなかった。そのためにきれいに止められないことがあったので改善したいです。

尾崎 永季 (1回 私立城北)

個人としては、ディフェンスの際にバックから上がってラインに乗った後の $\alpha \cdot \gamma$ がほとんど出来なかった。タックルもハイタックルになってしまった。フルコンタクトのゲームは初めてで、冷静さを欠いていたと思う。

全体についてはあまり分からないが、一度ノックに入れはいい流れで得点に繋がれることが多かったと思うので、当たり前かもしれないがディフェンスの穴をなくしてスムーズにアタックに回ることが大事だと感じた。

森下 湧生 (1回 北野)

今日は入学してから初めて試合に出ることができ、短い時間でしたが楽しかったです。個人的には、形はきれいではないもののタックルに行けたことやバックスリーの連携を取れたこと等、練習の成果が出たように感じました。ただ、普段からチームランでやっている割に今日は1試合を通してエッジを有効に使いえなかったので次の試合では改善できるようにしたいと思います。

柿本 大輝 (1回 六甲学院)

大学に入って初めての試合になりましたが先輩方に引っ張ってもらいながら楽しくプレーすることができました。

試合70分経過時に勝ち越された時は少し焦りましたが準備してきたプレーで逆転することができ、日頃の練習の成果を確認することができたので嬉しく思います。

次はA戦にも出たいという気持ちが芽生えました。これから日々練習に励みたいと思います。

堀 温人 (1回 明和)

初めてのラグビーの試合は楽しみで、あまり緊張することもなく、とてもいい状態で試合に入れた。前半に交代してすぐ、スクラムからの一次の攻撃でうまく上野が決まり、外で余った自分がビックゲインを切ることができた。またその後すぐにダウンボールできてトライにつなげることができたのも良いプレーだったと思う。最初の試合できちんと活躍できたのは自信になったし、なによりあれだけ相手を置き去りにできるととても爽快でとても気持ちよかった。次はトライを取りたい。

また、タックルについてだが、やはりまだビビって手で入ってしまっただけで相手を止めるということはほとんどできなかった。素速く動いている相手にしっかり肩を当て、しっかりバインドして止めるということが特に今後の大きな課題だと思う。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

・朝比奈 佑紀 (1回 神戸)

よいタイミングとスピード、よいアングルでのラインブレイクでいっきにトライチャンスを作り出したから。

・柿本 大輝 (1回 六甲学院)

随所に相手ディフェンスの綻びを突き、チャンスメイクに貢献した。また、新入生のトライ第一号。

今シーズン初めてのB戦を勝利で飾ることができたことを大変嬉しく思います。今年はB戦を組むことに苦慮しているため、選手たちにおいてはモチベーションを維持しながら日々の練習に取り組むことは難しかったと思いますが、生き生きとラグビーを楽しんでいるように感じられました。

また、今試合では初めて京大のジャージに袖を通した1回生が多く誕生しました。

各々が物怖じすることなくベストパフォーマンスを見せ、上回生に良い刺激を与えて

くれました。彼らの今後の成長・活躍にもご期待ください。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.5)

発行日 2020年11月25日

[試合結果]-----

2020/11/23(月・祝) レフリー:長谷川 雄亮

定期戦 対 同志社大学 14:00 K.O

先蹴: 京都大学 AT 亀岡運動公園競技場

<試合結果>

京都大学 0 - 173 同志社大学

前/後		前/後
0/0	T	12/13
0/0	G	11/13
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	82/91
4/1	P	1/0
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.山田康策(4)明和
- 3.宮田壘(4)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(4)西大和学園
- 5.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 6.佐竹開斗(2)県立浦和
- 7.笹井亮志(2)膳所
- 8.渡邊将太(2)県立浦和
- 9.原彩斗(4)旭丘
- 10.久家杏太(2)済々黌
11. 酒井寛太郎(3)東大寺学園
- 12.村上敬一郎(1)神戸
- 13.仁木大輝(4)天王寺
- 14.加藤聡(3)明善
15. 松本和樹(3)県立浦和
- 16.齋藤瑞輝(M2)仙台第一
- 17.宮田直輝(4)県立千葉
- 18.横山ルイ(2)静岡
- 19.西田樹(3)北野
- 20.齊藤卓也(4)旭丘
- 21.高原彰吾(3)大阪桐蔭
- 22.鹿取温希(4)山口
- 23.平手佑季(3)一宮
- 24.宮原正重(2)灘

25.荻野晃平(2)静岡

【同志社大学】

- 1.六車高寧(4)函館ラ・サール
- 2.井本智之(4)筑紫
- 3.西口聖一郎(3)同志社
- 4.依藤隆史(3)東筑
- 5.馬渡仁之祐(2)東海大大阪仰星
- 6.小島雅登(2)東福岡
- 7.丸山泰史(4)尾道
- 8.大熊陽介(4)國學院大學栃木
- 9.木下空(4)同志社
- 10.嘉納一千(1)大阪桐蔭
- 11.西口雄翔(4)東海大大阪仰星
- 12.市川亮太(1)東海大大阪仰星
- 13.崔真(4)大阪朝鮮
- 14.南紀成(4)大阪朝鮮
- 15.笠原浩史(2)同志社
- R.福島吏基(4)九州学院
- R.畠中輝(4)東福岡
- R.石井智己(1)同志社香里
- R.鈴木優輔(3)磐城
- R.鈴木康生(2)旭野
- R.栃岡昂輝(3)同志社
- R.新和田鍊(2)尾道
- R.芦塚仁(1)大阪桐蔭
- R.渡邊辰之助(2)函館ラ・サール
- R.金谷萌凧(3)同志社香里

<試合経過>

1分 同志社 京大陣 22M内中央ラックより9→8→10→14とパスが渡り、コーナー右にトライ。[15c-○] 【0-7】

4分 同志社 京大陣 22M外右で14→13→11→7と右にパスが渡り、コーナー右にトライ。[15c-○] 【0-14】

8分 同志社 京大陣 22M内右中間ラックより9→10にパスが渡り、ポスト右にトライ。[15c-○] 【0-21】

13分 同志社 京大陣 22M付近左で京大のハイパントを8が処理し、14にパスを渡してコーナー左にトライ。[15c-×] 【0-26】

15分～16分 同志社 出血一時交代 1→18

16分 同志社 京大陣 22M外右中間ラックより、9→10→15にパスが渡り、コーナー左にトライ。[15c-○] 【0-33】

18分 同志社 同志社陣 22M内右中間の15のキックパスから11、12にパスが渡

10分 同志社 同志社陣 22M外左中間の15のインフハゲから11→15にハゲが渡り、コーナー右にトライ。[15c-○] 【0-40】

21分 同志社 京大陣 22M外左中間にて10がインゴールにグラバーキックを蹴り込み、8がコーナー左で押さえてトライ。[15c-○] 【0-47】

24分 同志社 京大陣 ゴール前京大のペナルティより、3がコーナー右にトライ。[15c-○] 【0-54】

29分 同志社 京大陣 22M上右同志社ラインアウトより、9→7→3とパスが渡り、ポスト中央にトライ。[15c-○] 【0-61】

31分 同志社 京大陣 22M外左ラックより、9→10→1にパスが渡り、ポスト中央にトライ。[15c-○] 【0-68】

37分 同志社 京大陣 22内左同志社ラインアウトより、6→2とパスが渡り、コーナー左にトライ。[15c-○] 【0-75】

40分 同志社 京大陣 22M外左ラックより、9→8→12→15→11にパスが渡り、コーナー右にトライ。[15c-○] 【0-82】

HALF TIME (0-82)

1分 同志社 京大陣 10M外左ラックより、9→15→12→13→14→4→11→5にパスが渡り、ポスト右にトライ。[15c-○] 【0-89】

5分 同志社 京大陣 22M右中間でターンオーバーし、3→9→6とパスが渡り、コーナー右にトライ。[15c-○] 【0-96】

5分 同志社 交代 3→19 12→24

6分 同志社 同志社陣 22M外右で7がパスを受け取り独走、ポスト中央にトライ。[15c-○] 【0-103】

9分 同志社 京大陣 ゴール前ラックよりFWが押し込み、2がポスト左にトライ。[15c-○] 【0-110】

9分 同志社 交代 1→16 2→18

11分 同志社 京大陣 ゴール前右ラックより5→16にパスが渡り、ポスト右にトライ。[15c-○] 【0-117】

15分 同志社 京大陣 22M内左ラックより、9→10→22→11→4→6にパスが渡り、コーナー右にトライ。[10c-○] 【0-124】

15分 同志社 交代 9→21 11→23

16分 同志社 同志社陣 10M外左より14が抜け出し、22にパスを渡してポスト中央にトライ。[10c-○] 【0-131】

18分 同志社 交代 4→20

20分 同志社 同志社陣 10M外左より14が抜け出し、22にパスを渡してポスト中央にトライ。[10c-○] 【0-138】

20分 同志社 京大陣 10M外中央フックより10→22→23→24にパスが渡り、ポスト右にトライ。[10c-○] 【0-138】

23分 同志社 同志社陣 10M左より25が独走、ポスト左にトライ。[10c-○] 【0-145】

27分 京大 交代 3.宮田壱→16.齋藤瑞 4.筒井→19.西田 7.笹井→21.高原 9.原→22.鹿取 12.村上→25.荻野

29分 同志社 同志社陣 10M付近京大スクラムをターンオーバーして、21がポスト左にトライ。[10c-○] 【0-152】

31分 同志社 京大陣 22M内左ラックより21→10にパスが渡り、コーナー左にトライ。[10c-○] 【0-159】

36分 同志社 同志社陣 10M内中央より20が抜け出し、14にパスが渡りポスト左にトライ。[10c-○] 【0-166】

40分 同志社 京大陣 22M内左中間同志社スクラムより8→21→19にパスが渡りポスト中央にトライ。[10c-○] 【0-173】

NO SIDE (0-173)

スコアラー：村田 万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

完敗でした。特別なことをされた訳ではなく基本に忠実にシンプルに、まるでうちがやりたいことのお手本の様なラグビーを見せつけられた。

安定したセットプレー、スピーディなストレートラン、パスやキックで空いたスペースを突く、半ずらしや強いコンタクトで倒れない、接点ではレグドライブで前に、素早い出足で相手にプレッシャー、そしてこれらのプレーをミスなく驚くほどのテンポで継続していく、本当に勉強になったと思う。

今日の負けの悔しさを忘れないでほしい。そして、フィジカルやフィットネスの強化、日々の基礎練習の繰り返しの大切さ、そしてこれらを高めていくことがAリーグという目指す場所に繋がるものだという事。

山田 康策 (4回 主将 明和)

完敗だった。今までに経験したことのないレベルの相手で、Aリーグの実力をこれでもかと思せつけられた。個々人のコンタクト、ボールリサイクル、ラインスピード全てにおいてとにかく精度が高く、全く歯が立たなかった。

今後京大ラグビー部がAリーグを目指すにはこのレベルの相手と戦っていかなければならないのだということをもっと体感できたことは、今後の糧になると思う。今日の負けは切り替えて、リーグ戦残り2試合に向けてしっかり準備していきたい。

和氣 宏典 (2回 東海)

とにかく同志社は強かった。どの選手もどの場面でもレグドライブがとても強かった。ブレイクダウンでも力強く素早かった。自分は経験が他のチームの選手ほどな

く、スキルもないのでこういう基礎的な強さを高めていき、Bリーグで勝ちたいと思いました。

笹井 亮志 (2回 膳所)

同志社の強さを実感した試合でした。コンタクト面やハンドリング面での差を感じました。非常に悔しいです。同志社戦の敗戦を残り2試合あるリーグ戦の勝利に生かすために、今週からもっと頭を使いながら練習していきたいと思います。

仁木 大輝 (4回 天王寺)

何度もトライを取られたが、前半でじゃあこうしてみようなど次に繋げるような話し合いが出来ていた点は良かった。被トライ数を減らすにはビデオを見て、相手のヒットの仕方、ブレイクダウンの動きなどの接点のところを研究するべきだと感じた。

松本 和樹 (3回 県立浦和)

まず試合の頭で簡単なキックをノックオンをしてしまったので、ミスをなくします。全体としてはDFのコンタクトでずっと負けていた。DFシステムの問題よりももっと1人1人が強くなって、強いタックルが出来ないといけないと思いました。もちろん、同志社のような強いチームに1-1の接点全て勝つのは難しいので、停滞した後のわかやすく走りこんでくる所や、しっかり前に詰めてコンタクト出来たとき、相手1人に対して上下2人でタックル出来たとき(そういうシーンをもっと増やすべき)などでは特にコンタクトで勝って押し返したりターンオーバーできるようにならないといけないと思いました。

自分も弱いなあと思うばかりなので、もっと強くなります。

久家 杏太 (2回 済々黌)

終始相手のペースで試合を進めてしまった。前半のエリア取りは風下だったこともあり上手いかなかった。風下での戦い方を考えていきたい。ディフェンスは途中からガンマ主体にしたことでそれまでよりは相手の足をとめれることが出来ていた。ディフェンス面はこのディフェンスとアルファを上手く活用し、アタックはポッドが全く形成できてなかったのを修正してリーグ戦に臨みたい。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

該当者なし

☆次回の試合のお知らせ☆

11月29日(日) リーグ戦第3節 vs大阪経済大学
@大阪経済大学G 15時00分KO

強豪相手に完敗を喫してしまいました。監督や選手のコメントにもあるようにAリーグのチームのブレない強さというものをひしひしと実感しました。格上のチームと対戦できたこの貴重な経験から学べることを最大限吸収したいと思います。

今週末からはリーグ戦が再開し、今シーズンの公式戦数も残り片手で数える程になっています。勝利に貪欲な気持ちを忘れずに一つひとつの試合に全力で取り組んで参りたいと思います。最後まで諦めずに闘いますので、ご声援宜しくお願い致します。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.6)

発行日 2020年11月30日

[試合結果]-----

2020/11/29(日) レフリー：大内 想太 アシスタントレフリー：西岡 雄吉・島野 寛也

リーグ戦第3節 対 大阪経済大学 15:00 K.O
先蹴：京都大学 AT 大阪経済大学グラウンド

<試合結果>

京都大学	1 5	-	1 2	大阪工業大学
前/後				前/後
1/2		T		0/2
0/1		G		0/1
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
5/10		計		0/12
3/2		P		4/3
1/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.山田康策(4)明和
- 3.宮田壘(4)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(4)西大和学園
- 5.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 6.佐竹開斗(2)県立浦和
- 7.笹井亮志(2)膳所
- 8.渡邊将太(2)県立浦和
- 9.原彩斗(4)旭丘
- 10.久家杏太(2)濟々鬘
- 11.中山脩(2)灘
- 12.村上敬一郎(1)神戸
- 13.仁木大輝(4)天王寺
- 14.水野武(3)西大和学園
- 15.山田有基(4)旭丘
- 16.横山ルイ(2)静岡
- 17.齋藤瑞輝(M2)仙台第一
- 18.森本智仁(3)愛光
- 19.朝比奈佑紀(1)神戸
- 20.鹿取温希(4)山口
- 21.松本和樹(3)県立浦和
- 22.宮原正重(2)灘
- 23.酒井寛太郎(3)東大寺学園

【大阪経済大学】

- 1.紙森智洋(2)大阪桐蔭
- 2.岩山壘(3)浪速
- 3.川村俊輔(3)摂津
- 4.勝田竜力也(2)大商大
- 5.長谷川駿(1)大産大附
- 6.米山純平(4)常翔
- 7.木本祐人(4)常翔
- 8.大中白馬(2)天理
- 9.中宗根良平(3)常翔
- 10.藤原大聖(4)報徳
- 11.藤澤砂千(4)大商大
- 12.小森慎太郎(1)浪速
- 13.薄雲政人(2)摂津
- 14.野田翔琉(3)大商大
- 15.中村将大(2)浪速
- 16.川合樹(1)大阪桐蔭
- 17.塚田一成(4)報徳
- 18.杉原瞭輔(1)御影
- 19.坂本廉斗(2)大産大附
- 20.雁木祐迪(1)常翔
- 21.山田大希(2)京都工学院
- 22.太田崇介(2)西宮中山
- 23.藤井逸斗(1)大商大

<試合経過>

5分 京大 大経陣 22M内右京大ラインアウトよりモールを形成し、8.渡邊がコーナー右にトライ。[9.原c-x] 【5-0】

HALF TIME (5-0)

2分 大経 交代 14→23

4分 京大 大経陣 22M内左中間にて10.久家がゴール前右にキックを蹴り込み、11.中山がキャッチしてラック形成。5.濱本がラックから持ち出し、コーナー右にトライ。[8.渡邊c-x] 【10-0】

9分 大経 大経陣 ハーフ付近で5→2→7とパスが渡り、そのまま抜け出してコーナー左にトライ。[10c-O] 【10-7】

16分 大経 京大陣 22M内左大経ラインアウトより、モールを形成して6がコーナー右にトライ。[10c-x] 【10-12】

16分 大経 交代 9→21 12→22

24分 京大 交代 4.筒井→18.森本

32分 京大 大経陣 ゴール前FW連続攻撃より、9.原→12.村上→14.水野にパスが渡り、コーナー左にトライ。[8.渡邊c-x] 【15-12】

35分 京大 交代 13.仁木→22.宮原

36分 大経 交代 7→19

40分 京大 交代 12.村上→23.酒井

NO SIDE (15 - 12)

スコアラー：宮崎 翔一・信原 壮馬（スタッフの人員不足のため選手が担当し、MG村田が確認致しました。）

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

定期戦は立命館、同志社と大敗。リーグ戦も連敗で9~12位決定トーナメントへ。

『このままでは終われない!』という4回生の思いがチーム全体にのり移ったかの様なゲームだった。フィールドの中からも外からも声が飛び交い、後半残り10分で逆転されてもよく声が出て見事に再逆転してくれた。最後の最後までどうなるか分からない展開だったが、粘り強くデフェンスし続け勝ち切ったことは良い自信になっただろう。

ゲームの方はと言うと、終始前に出てプレッシャーをかけ続け良いデフェンスができた。次は相手のアタックを止めるだけではなく、ターンオーバーまでもって行って欲しい。

キックを使ったエリアマネジメントも上々の出来で、ゲームの大半を敵陣で戦うことができた。欲を言えば、そこで確実に得点して帰ってこれる様な武器を身に付けて行って欲しいと思う。

何はともあれ、今期、初勝利おめでとう!

山田 康策 (4回 主将 明和) HO

ここまで長かったが、ようやく公式戦初勝利を挙げる事ができた。

試合内容は前半は終始押し込みながらもなかなかスコアに繋がられず、後半に一時逆転されるという嫌な展開だった。これまでならズルズルと相手のペースに飲まれかねないところだったが、集中力を切らさずに粘って逆転できたところにチームとしての成長を感じた。

メンバー外の人達もアップから試合終了まで絶え間なく盛り上げてくれて、プレーしていてとても励みになった。今日の勝利はまさしくチーム全員で勝ち取った勝利だと思う。

リーグ戦は残り1試合。この勢いで次も勝利して良い形で締めくりたい。

宮田 壘 (4回 金沢桜丘) PR

まず試合に勝てたことがなにより嬉しかった。チームとしては後半に連続でトライをとられたがそこで踏ん張れたのが本当に良かったと思う。個人的には、スクラムにま

だまだ課題があるので来週はチームの勝ちにつながるスクラムを組みたいと思う。

渡邊 将太 (2回 県立浦和) NO8

慣れないNo.8での出場だったが、ATとLOでチームに貢献できたかと思う。せっかくコンバージョンキッカーを任せてもらったが、きめることが出来なかったので、精度を高めたい。苦しかった今シーズンだが、初勝利をあげることができて本当に嬉しかった。

山田 有基 (4回 旭丘) FB

先週の同志社戦の大敗から1週間でDFをある程度立て直すことができ、敵陣のDFで相手にプレッシャーをかけ続けることができたことが勝利につながったと思います。一方、前半ほとんどの場면을敵陣22m内に押し込めていたのにも関わらず5点しか取れなかったアタックには課題が残ったので、しっかり修正して来週も必ず勝ちます。

水野 武 (3回 西大和学園) WTB

今シーズン初めての勝利でグラウンドに立てたことをとても嬉しく思います。部員全員が一丸となって勝ちたい気持ちを全面に押し出せた今日の雰囲気を残りの試合でも大切にしていきたいです。個人的には相手に流れを渡してしまうタックルミスがあったので来週以降集中してタックルしていきます。

中山 脩 (2回 灘) WTB

スタメンのバックスリー全員が怪我からの復帰戦ということで、試合前からとても楽しみでした。試合全体を通してキックゲームで優位に立ち、エリアを意識して戦えたのが勝因の一つだと思います。ただ敵陣に何度も入りながらも、自分たちのミスで3トライに抑えられてしまったのは残念でした。修正して次の試合も勝ちます。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

山田 康策 (4回 主将 明和) HO

均衡した試合のなかで果敢にタックルに入り、チームを鼓舞したから。

☆次回の試合のお知らせ☆

12月5日(土) リーグ戦最終節 vs大阪国際大学

@西京極補助G 12時00分KO

念願の公式戦初勝利を飾ることができました。試合前からチーム全員で声を出し続け、勝利への執念で相手を上回っていた部分が大きかったのではないのでしょうか。ノーサイドの瞬間までどちらに転ぶかわからない、まさに死闘というべき試合内容でしたが、集中力を切らさず最後まで戦い抜くことができました。途中逆転された時でも「まだいける、大丈夫!」と互いに鼓舞し合っていた姿がとても印象に残っています。

今週末の試合が4回生にとって最後のリーグ戦です。必ずや勝利で締めくくれるように良い準備をしていきたいと思っています。ご声援宜しくお祈りいたします。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.7)

発行日 2020年12月7日

[試合結果]-----

2020/12/5(土) レフリー：山本 篤志 アシスタントレフリー：小島 光明・橋本 唯人

リーグ戦第4節 対 大阪国際大学 12:00 K.O
先蹴：大阪国際大学 AT 西京極補助グラウンド

<試合結果>

京都大学	19	-	41	大阪国際大学
前/後				前/後
2/1		T		3/4
1/1		G		2/1
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
12/7		計		19/22
1/3		P		2/3
0/1		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.山田康策(4)明和
- 3.宮田壘(4)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(4)西大和学園
- 5.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 6.佐竹開斗(2)県立浦和
- 7.笹井亮志(2)膳所
- 8.渡邊将太(2)県立浦和
- 9.原彩斗(4)旭丘
- 10.久家杏太(2)済々黌
- 11.中山脩(2)灘
- 12.村上敬一郎(1)神戸
- 13.仁木大輝(4)天王寺
- 14.水野武(3)西大和学園
- 15.山田有基(4)旭丘
- 16.横山ルイ(2)静岡
- 17.齋藤瑞輝(M2)仙台第一
- 18.森本智仁(3)愛光
- 19.朝比奈佑紀(1)神戸
- 20.高原彰吾(3)大阪桐蔭
- 21.鹿取温希(4)山口
- 22.宮原正重(2)灘
- 23.酒井寛太郎(3)東大寺学園

【大阪国際大学】

- 1.今若誠人(4)御所実業
- 2.小川凌汰(4)金光藤陰
- 3.矢原拓哉(3)新居浜東
- 4.山本大輝(3)常翔学園
- 5.久我泰三(4)金光大阪
- 6.中森舞樹(2)御所実業
- 7.山崎仁(4)御所実業
- 8.甲斐大輝(4)日新
- 9.秋山良雅(2)大阪桐蔭
- 10.吉田健彗(3)摂津
- 11.山村勇樹(4)関西大学北陽
- 12.中垣内大貴(2)御所実業
- 13.東野司(4)日新
- 14.高田清太郎(3)常翔学園
- 15.岡村京介(4)興國
- 16.隅川照矢(1)興國
- 17.高田雅也(3)常翔学園
- 18.元林祐太(1)御所実業
- 19.佐藤拓己(4)石見智翠館
- 20.岡天真(4)石見智翠館
- 21.西林右苾(4)大産大附属
- 22.井村佳寛(3)大阪商業大学
- 23.朝倉正明(2)汎愛

<試合経過>

3分 大国 京大陣 22M内中央ラックより15がキックを蹴りこんで、14がコーナー右にトライ。[15c-○] 【0-7】

8分 大国 負傷交代 11→23

18分 大国 京大陣 22M内左大国ラインアウトより、ゴール前FW連続攻撃で5がポスト左にトライ。[15c-○] 【0-14】

26分 京大 大国陣 22M内右京大ラインアウトより、ゴール前FW連続攻撃で8.渡邊がポスト中央にトライ。[8.渡邊c-○] 【7-14】

32分 京大 大国陣 22M内左大国スクラムで相手のコラプシングのペナルティの結果、ゴール前FW連続攻撃で4.筒井がポスト左にトライ。[8.渡邊c-x] 【12-14】

35分 大国 京大陣 22M外右大国ラインアウトより6が抜け出し、2がコーナー右にトライ。[15c-x] 【12-19】

HALF TIME (12-19)

0分 大国 交代 3→17

3分 京大 大国陣 ゴール前FW連続攻撃より1.和氣がポスト中央にトライ。[9.原c-○] 【19-19】

5分 京大 負傷交代 14.水野→23.酒井

11分 大国 京大陣 22M内左中間ラックより10がキックを蹴りこんで、13がコーナー右にトライ。[15c-x] 【19-24】

13分 大国 交代 2→18

14分 京大 交代 3.宮田壱→17.齋藤瑞

22分 京大 交代 4.筒井→18.森本

31分 京大 交代 6.佐竹→20.高原

35分 大国 京大陣 22M内中央ラックより9→10→14にパスが渡り、コーナー右にトライ。[15c-x] 【19-29】

35分 大国 交代 4→19

37分 大国 京大陣 ゴール前FW連続攻撃より23がコーナー左にトライ。[15c-x] 【19-34】

38分 大国 交代 6→20 23→21

41分 大国 京大陣 22M内左中間ラックより9→8にパスが渡り、ポスト中央にトライ。[15c-○] 【19-41】

NO SIDE (19-41)

スコアラー：村田 万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

コロナ禍の下、短いリーグ戦が終わりました。

結果は12チーム中10位と、今期の目標にしていた順位とはほど遠い結果でしたが、大きな怪我もなく最後までリーグ戦がやれたことを嬉しく思います。

さてゲームの方ですが、2本先制され絶えず追いかける展開。

後半早々に一旦追いついたものの、その後もう1本取られ、5点を追いかける状態のままラスト10分。ワントライワンゴールで逆転できる状態だったが、逆に相手に1本取られ、緊張の糸が切れたかのように、その後2本取られノーサイド。

敗因はミスの数。チカラの差はほとんどなかった様に思う。

しかしながら、自分達の強みをよく理解し、できることをミスなくやり遂げた相手に対して、大事な場面でミスを犯してしまった京大。本日のbetter sideは大阪国際大学だった。

リーグ戦は終わったが、定期戦があと3試合ある。

最後の最後まで成長してくれることに期待したい。

山田 康策 (4回 主将 明和) HO

今日の試合をもって今シーズンのリーグ戦が終了した。結果は12チーム中10位と満足いくものとはならなかった。

このリーグ戦は勝つことが難しいということのを改めて学んだシーズンとなった。これまで3年間勝利の方を多く経験してきたが、やはりBリーグで簡単に勝てるチームは一つもなく、80分間自分達がやってきたことをやり切った先にやっと勝機が見えて来るのだということのを再認識させられた。

幸いにもまだ定期戦という真剣勝負のチャンスが残されているので、課題をしっかりと修正して最後まで勝利を掴みに行きたい。

宮田 壱 (4回 金沢桜丘) PR

リーグ戦最終戦何としても勝ちたかったが負けてしまって本当に悔しい。チームとしては練習してきたアタックの形が出せたところもあり良かった一方、簡単にトライを取られる場面が多かったのもっと粘り強くディフェンスできれば良かった。個人的には特にセットプレーに課題があるのもっと強くなって残り3戦悔いが残らないように勝ちたいと思う。

筒井 雅裕 (4回 西大和学園) LO

リーグ戦最終戦悔しい結果となってしまった。接点やセットプレーで負ける相手ではなかったが、相手の思い通りの試合運びをされてしまった。

引退まで残り3試合だがまだまだ強くなれる。来年以降後輩に繋がるような試合をしていきたい。

濱本 伊武樹 (4回 六甲学院) LO

リーグ戦最終戦ということで試合前から気合が入っており、アタックやディフェンスで体を張れたのはよかったです。ただ、周りがよく見えておらず、味方との連携も取れてなくて、相手にそのギャップを突かれトライを重ねられました。またラックでボールを絡まれテンポが出ず、練習でやってきたポッドアタックも機能してなかったように思います。これから改善していきたいと思います。

仁木 大輝 (4回 天王寺) CTB

大阪国際の上手いエリア取りで後半自陣に押し込まれ、勝ちきれない試合だった。課題のアタック、ハイパントの対応を今週は練習したい。

山田 有基 (4回 旭丘) FB

実力の近い相手との試合ではミスをした方が負けるとよく言われますが、まさにそんな展開で、自分たちのミスによって与えてしまったチャンスをもものにできてしまいました。試合を重ねるごとにチームが成長しているのを感じていただけにとっても悔しいです。リーグ戦はこれで終わりになってしまいましたが、残り三試合、チーム一丸となって全力で戦い抜きます。

齋藤 瑞輝 (M2 仙台第一) PR

いつも応援ありがとうございます。本日の試合は非常に拮抗しながらも、最後に突き放され大変悔しい結果となってしまいました。効率的に点をとれなかったこと、後半に中盤から自陣で釘付けにされたことが大きな要因だと考えます。

今シーズンは様々な制限があり、練習もなかなか出来ずにいた後輩の力に少しでもな

れは力になればとチームに参加しました。一度引退した身にも関わらずメンバーに選んでもらい、ジャージに袖を通すことができ幸せでした。山田組には感謝です。最後に、このような状況の中、会場に足を運んでいただいた皆様に感謝申し上げます。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

村上 敬一郎 (1回 神戸) CTB

前後半通じてAT・DFともに前に出てチームを前進させていたから。

☆次回の試合のお知らせ☆

12月13日(日) 定期戦 vs九州大学A、B

@コカ・コーラさわやかスポーツG

A戦12:00KO・B戦14:00KO

2020年度のリーグ戦が終了致しました。4試合という短い大会ではありましたが、ラグビーをしたくてもできなかった時期を思い返しますと、最後までリーグ戦を全うできたことが非常に感慨深く感じられます。様々な形でお力をくださった皆さまにこの場をお借りして感謝申し上げます。

一方で悔しさが残る最終戦となってしまいましたので、山田組としては残された定期戦に全てを賭ける思いでおります。早速今週末は福岡にて九州大学との定期戦に挑みます。長距離の移動のため感染対策を万全に行ったうえで、A・B両チームともに勝利を報告できるように頑張ってお参ります。ご声援宜しくお願い致します。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.8)

発行日 2020年12月15日

[試合結果]-----

2020/12/13(日) レフリー: 田吹 公司

定期戦 対 九州大学A 12:00 K.O

先蹴: 九州大学A AT コカ・コーラさわやかスポーツグラウンド

<試合結果>

京都大学A	24-20	九州大学A
前/後		前/後
2/2	T	0/3
0/2	G	0/1
0/0	PG	1/0
0/0	DG	0/0
10/14	計	3/17
4/3	P	2/3
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.山田康策(4)明和
- 3.宮田壘(4)金沢桜丘
- 4.筒井雅裕(4)西大和学園
- 5.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 6.高原彰吾(3)大阪桐蔭
- 7.佐竹開斗(2)県立浦和
- 8.渡邊将太(2)県立浦和
- 9.原彩斗(4)旭丘
- 10.久家杏太(2)済々黌
- 11.中山脩(2)灘
- 12.村上敬一郎(1)神戸
- 13.仁木大輝(4)天王寺
- 14.酒井寛太郎(3)東大寺学園
- 15.山田有基(4)旭丘
- 16.横山ルイ(2)静岡
- 17.高嶋智哉(3)天王寺
- 18.森本智仁(3)愛光
- 19.朝比奈佑紀(1)神戸
- 20.加藤恵多(3)明和
- 21.鹿取温希(4)山口
- 22.宮原正重(2)灘
- 23.松本和樹(3)県立浦和

【九州大学A】

- 1.上原脩(4)東福岡
- 2.北川堪大(3)長崎東
- 3.大家光太郎(2)岡山一宮
- 4.坂口友貴(M2)清教学園
- 5.大久保隼鷹(3)糸島
- 6.吉川大智(2)修猷館
- 7.鳥越崇史(4)筑紫丘
- 8.島内崇太郎(3)長崎北
- 9.岸本侃己(4)八幡
- 10.冨本友祐(3)茨木
- 11.倉永拓明(4)日比谷
- 12.宮城虎太郎(3)東筑
- 13.渡辺真澄(M1)岡山朝日
- 14.山浦宗一郎(3)久留米附設
- 15.松本 丞平(4)御影
- 16.松尾修造(1)修猷館
- 17.淡路翔太(2)大分上野丘
- 18.柿本拓己(4)筑紫
- 19.岡寛彰(2)明善
- 20.檜原尚見 (2)明善
- 21.中臣太一(2)筑紫丘
- 22.荒川正太郎(1)修猷館
- 23.西田巧太郎(1)熊本

<試合経過>

3分 九大 京大陣 22M付近中央京大ペナルティでPG選択、10がキック成功。
【0-3】

8分 九大 交代 7→19

25分 京大 九大陣 22M内左京大ラインアウトよりモール形成、6.高原がコーナー左にトライ。[9.原c-x] 【5-3】

32分 京大 九大陣 22M内左中間京大スクラムよりゴール前ラック形成。9.原→5.濱本→15.山田有にパスが渡りコーナー左にトライ。[9.原c-x] 【10-3】

HALF TIME (10-3)

4分 京大 九大陣 ゴール前FW連続攻撃により4.筒井がポスト左にトライ。[9.原c-o] 【17-3】

10分 九大 交代 6→21 11→22

13分 九大 京大陣 22M内左中間ラックより9→10→12→2にパスが渡り、コーナー右にトライ。[10c-x] 【17-8】

15分 九大 交代 10→23

18分 九大 京大陣 10M内右中間ラックより8→9→15にパスが渡り、ポスト左にトライ。[10c-○] 【17-15】

20分 京大 交代 6.高原→19.朝比奈 7.佐竹→20.加藤恵 9.原→21.鹿取 12.村上→22.宮原 15.山田有→23.松本

25分 京大 ゴール前FW連続攻撃により3.宮田壱がポスト左にトライ。[23.松本c-○] 【24-15】

26分 京大 交代 4.筒井→18.森本

36分 九大 交代 3→18

39分 九大 京大陣22M内右京大ペナルティよりゴール前にラック形成し、21がコーナー右にトライ。[14c-x] 【24-20】

NO SIDE (24-20)

スコアラー：村田 万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

レギュラー陣が数名欠けていたが、それに代わる選手達が遜色のない働きをしてくれた。リーグ戦は終了してしまったが、9月からの活動再開後ちょうど3ヶ月、段々とチーム力も上がりチームとしてのカタチができてきたように思う。

ゲームの方はと言うと、最終的に24-20と僅差の勝利であったが、後半の序盤にほぼ勝利を確定できるタイミングがあった。前半を10-3とノートライで折り返し、後半早々に1本先取し17-3。その後も敵陣ゴール前で攻め続け、あと1本取れば、完全に相手のココロは折れていたと思われるが、取り切れず、そこから相手の反撃を許してしまった。こういうゲームの流れを大事にしてほしいと思う。

また、ブレイクダウンでは完全に相手に押し負けるなど課題も残るゲームだった。残すは慶應大学、東京大学との定期戦。更なる成長に期待したい。

山田 康策 (4回 主将 明和) HO

前半は特にブレイクダウンで相手のプレッシャーを受けたが、DFとセットプレーを中心に試合を優位に進められたと思う。まだまだ反省すべき点はたくさんあるが、ここにきてチームとしての戦い方が定まってきたような手応えを感じた試合だった。個人的には今年序盤から苦しんできたスクラムがようやくまとまってきたので、8人で固まって低く押すという京大スクラムのスタイルに拘って更にレベルを上げていきたい。

高原 彰吾 (3回 大阪桐蔭) FL

3回生の自分が入部して始めてのことなのですが、とにかく九州大相手にA、B共に勝って最高でした。やはり勝つことで部員各々のチームに対する愛着心は醸成されていくものなのだなと改めて感じさせられました。課題について、個人としては多かった

ミスタックルを個人練習の時間を活用して改善していくことと、チームとしてはブレイクダウンスキル、ラインアウトディフェンスと今年あまり練習に時間を割けていないところでの劣勢が(僕個人的には)目立った印象なので、それを改善点にあげ2週間の準備の後、強敵慶応戦を迎えたいと思っています。

渡邊 将太 (2回 県立浦和) NO8

チームとして、苦しい時間を耐えて接戦をものにできたことはとても良いことだと思う。個人としては、ATと運動量という課題を持って臨んだが、うまく行ったことと行かなかったことを明確にして選手として成長したい。

原 彩斗 (4回 副将 旭丘) SH

前半開始早々PGを決められてしまったが、その後立て続けに2本トライを取ることができ、一方粘り強くDFして相手に簡単にトライを取らせなかったのが良かったと思います。

外まで回された時、内切りしてきた相手に対してのタックルができなかったので、そこを課題点として次の試合までに修正したいです。

鹿取 温希 (4回 山口) SH

後半20分2点差の状況でリザーブ5人投入と、普段はなかなかない展開にかなりの緊張はあったものの、残り時間で自分がなにをすべきかは落ち着いて考えれていたように思います。

これから先、手強い相手との試合でこういった交代を戦略的に取れるようなチームになれば試合運びはもっと楽になるはずですが、今回はかなりはらはらするものであったことは重々承知していますが(笑) しかしながらこの試合をきちんと勝ち切れたことは、途中交代した選手だけでなくチームとしても大きな自信になったと思います。B戦の快進撃も相まってチーム力が着実に上がってきていることを実感した1日でした。

今年度も残すところあと3戦となりましたが、ここから更に切磋琢磨して少しでも多くのものをチームに残していきたいです。

中山 脩 (2回 灘) WTB

序盤は九大のブレイクダウンへのプレッシャーに苦しみましたが、粘りのディフェンスとセットプレーの優位を活かして接戦ながらも勝ち切ることができました。今回のような緊迫した試合でMoMに選んでいただき、とても嬉しく思っています。次の試合も勝ちます。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

中山 脩 (2回 灘) WTB

DFで勝利に貢献したから。

先週のリーグ戦の雪辱を晴らすべく臨んだ試合であったが故に、勝利を尚更嬉しく思います。自陣深くまで攻め込まれるなど決して楽な試合ではありませんでしたが、キックで競り勝ったり、相手の攻撃のペースを挫く良いタックルが見られたりなど個々人の技が光っていたのが印象的でした。

山田組として残すところ慶應義塾大学と東京大学との定期戦のみとなりました。残り

1 刀月、努力をたゆまず全ての試合に勝利する意気込みで頑張っ
て参ります。引き続き皆様のご支援ご声援宜しく
お願い致します。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.9)

発行日 2020年12月16日

[試合結果]-----

2020/12/13(日) レフリー: 前田 輔

定期戦 対 九州大学B 14:00 K.O

先蹴: 京都大学B AT コカ・コーラさわやかスポーツグラウンド

<試合結果>

京都大学B 41 - 10 九州大学B

前/後		前/後
3/4	T	1/1
1/2	G	0/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
17/24	計	5/5
4/4	P	6/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1.高嶋智哉(3)天王寺
- 2.宮田直輝(4)県立千葉
- 3.横山ルイ(2)静岡
- 4.森本智仁(3)愛光
- 5.宮崎翔一(2)長崎西
- 6.朝比奈佑紀(1)神戸
- 7.齊藤卓也(4)旭丘
- 8.加藤恵多(3)明和
- 9.鹿取温希(4)山口
- 10.平手佑季(3)一宮
- 11.信原壮馬(1)高津
- 12.宮原正重(2)灘
- 13.加藤聡(3)明善
- 14.森下湧生(1)北野
- 15.松本和樹(3)県立浦和
- 16.有本昂平(3)兵庫
- 17.梅園倫太郎(1)神戸
- 18.西田樹(3)北野
- 19.西山恵慈(1)都立国立
- 20.小向拓未(1)開明
- 21.柿本大輝(1)六甲学院
- 22.加清溪太(1)都立青山
- 23.佐野川谷知史(2)大阪星光学院
- 24.屋崎永季(1)私立城北

25.村上敬一郎(1)神戸

【九州大学B】

- 1.松尾修造(1)修猷館
- 2.淡路翔太(2)大分上野丘
- 3.垣音拓巳(4)筑紫
- 4.黄明彦(1)修猷館
- 5.岡寛彰(2)明善
- 6.川口勇人(1)鶴丸
- 7.中臣太一(2)筑紫丘
- 8.檜原尚見(2)明善
- 9.荒川正太郎(1)修猷館
- 10.西田巧太郎(1)熊本
- 11.佐藤佑亮(1)春日部
- 12.山浦宗一郎(3)久留米附設
- 13.亀淵翔平(1)修猷館
- 14.倉永拓明(4)日比谷
- 15.上野叡智(M1)熊本
- 16.三枝新(2)宮崎第一
- 17.北川堪大(3)長崎東
- 18.上原脩(4)東福岡
- 19.大久保隼鷹(3)糸島
- 20.熊手脩仁(M1)長崎南山

<試合経過>

1分 京大 負傷交代 9.鹿取→21.柿本

1分 九大 交代 7→20

1分 京大 九大陣 22M内左京大ラインアウトよりモール形成、2.宮田直がコーナー左にトライ。[12.宮原c-x] 【5-0】

12分 京大 九大陣 22M内左京大ラインアウトよりモール形成、3.横山がコーナー左にトライ。[12.宮原c-x] 【10-0】

16分 九大 京大陣 ゴール前ラックより9→10にパスが渡り、コーナー左にトライ。[12c-x] 【10-5】

20分 京大 交代 18.西田→17.梅園

23分 京大 九大陣 22M内右中間相手のペナルティより、21.柿本→12.宮原→17.梅園にパスが渡りラック。7.齊藤が持ち出してポスト左にトライ。[12.宮原c-○] 【17-5】

35分 九大 交代 14→23

39分 九大 交代 10→22

HALF TIME (17-5)

0分 京大 交代 1.高嶋→16.有本 17.梅園→18.西田 6.朝比奈→19.西山 2.宮田直→20.小向 10.平手→22.加清 15.松本→23.佐野川谷 14.森下→24.尾崎

0分 九大 交代 3→16 5→21

6分 京大 九大陣 22M外右ラックより21.柿本→20.小向にパスが渡り、コーナー右にトライ。[12.宮原c-x] 【22-5】

11分 京大 九大陣 相手のキックから前進してチャンスメイク。ゴール前ラックより21.柿本→22.加清にパスが渡りコーナー左にトライ。[12.宮原c-○] 【29-5】

14分 京大 ハーフ付近右中間ラックより、21.柿本→13.加藤聡→11.信原にパスが渡り抜け出し、ポスト左にトライ。[12.宮原c-x] 【34-5】

20分 京大 交代 5.宮崎→2.宮田直 18.西田→17.梅園 12.宮原→25.村上

23分 京大 負傷交代 25.村上→12.宮原

28分 京大 九大陣 10M内中央で13.加藤聡が相手のキックをキャッチし前進、ゴール前ラック形成。21.柿本→3.横山にパスが渡り、コーナー右にトライ。[22.加清c-○] 【41-5】

32分 九大 交代 6→7

34分 九大 京大陣 ゴール前FW連続攻撃により2がコーナー左にトライ。[8c-x] 【41-10】

NO SIDE (41-10)

スコアラー：石田 祐子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

怪我人以外の全員で臨んだ。ディフェンスで積極的に前に出て、どんどん相手を押し込んでいく展開はA、Bチーム通じて今季一番のゲーム。また、一回生のハツラツとしたプレーや上回生の力強いプレーなど、2週間後の慶應大学定期戦のメンバー選びが楽しみになるぐらい個々の成長を感じさせてくれた。

課題としてはスクラム。ゲームが進む中、まとまりの無さや気持ちが緩んでいる場面が見受けられた。点差のあいたゲームにおいても、拘る部分にはしっかりと拘ってほしいと思う。

齊藤 卓也 (4回 ゲームキャプテン 旭丘) FL

本日は医学部戦以来のB戦であった。

前回の反省を生かして、ディフェンスではノミネートとサインのコール、横とのコミュニケーション、組織で守ることを意識し、一方アタックではポッドアタックの素早い形成を目標として試合に臨んだ。

まず何よりも良かったのが試合の入りで、前半10分で2本取って流れを引き寄せたところである。DFでは初め後手後手になった場面もあったものの、途中から修正して前で止める良いDFが出来ていた。また、モールやFWの近場で優位に立っていたため、ペナルティで敵陣に入った時はその強みを生かすことができた。最後まで気持ちを切らさず集中していたことが勝ちに繋がったと思う。

課題となるのはまずスクラムで、8人で押し方の意思統一が出来ずにバラバラに押そうとしてしまい、姿勢が浮いて逆に押し込まれる場面が多かったように思う。またポッドアタックにおいても、エッジを有効的に活用することが前回に引き続いてあまり出来ていなかった。東大戦まで1ヶ月あるので、さらにレベルアップして最終戦に臨みたい。

宮田 直輝 (4回 県立千葉) HO

本日はA戦とともに完全勝利を取ることができて嬉しく思います。B戦の内容としては、キックオフ後すぐにモールでトライをとったことで勢いを得て、ディフェンスでは粘り強く対応することで相手の強みを抑えたことが勝利につながったと思います。途中点差に余裕ができてからは個々人がのびのびとプレーできていた印象であり、Bチームの実戦経験という点では結果以上の価値がありました。ただし、スクラムで優位に立てなかったことなど細かいところでは改善すべき点はいくらか挙げられるので、残りの定期戦に向けてできる限りの修正を行い、山田組の集大成としたいと思います。

横山 ルイ (2回 静岡) PR

九大の選手はあたりは確かに強かったが、あたり負けはしなかったように思える。チームとしては勝ててよかったし、ポットの形成も良く、ディフェンスも良かった。スクラムはもっと改善すべきだと思った。

平手 佑季 (3回 一宮) SO

今回の試合は、自分にタックルやフィットネス等課題が多いことを再確認する試合となったが、チームとしては前に出て相手を止めるDFや敵陣深くに入り込んだらトライを取りきることができ、東大戦や来年度の試合に向けて各々自信がつく1戦となったと思う。今回の勝利に満足せず、再び今回のような清々しい勝利を掴み取れるよう精進していきたい。

加藤 聡 (3回 明善) CTB

今日は特に前半でディフェンスでしっかりプレッシャーがかけられていた。アタックに関してはボックスでボールを回す場面が少なかったのもっと積極的に外で勝負してもよかったと感じた。個人的には、肩の手術後で少し不安はあったがタックルでしっかりチームに貢献できたと思う。これを、敵のレベルが上がってもできるようにさらに頑張っていきたい。結果的には、去年B戦だけ完敗したので、そのリベンジができて良かった。

加清 溪太 (1回 都立青山) SO

今日の試合は2年ぶりだったのですが、とても楽しんでやることができました。タッ

クルができたことが自分の中で1番よかったです。まだまだ改善しなければいけないところが見つかったので、そこを直して、これからも頑張っていきたいと思います。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

加藤 聡 (3回 明善) CTB

要所でDFで前に出て活躍したから。

☆次回の試合のお知らせ☆

12月26日(土) 定期戦 vs慶應義塾大学

@慶應義塾大学日吉G

詳細は追って御連絡致します。

九州大学Bチームに対して2017年以來の勝ち星をあげ、目標にしていたABダブル勝利を達成することができました。Aチームに負けず劣らずの体を張ったプレーが多く繰り出され、選手たちにとっては絶好の力試しとなったと思います。

このようなBチームの奮闘がチーム全体の實力強化に大きく貢献していくと思います。残り僅かとなったシーズンですが、更なるスキルアップを目指して東大戦まで努力を続けてほしいです。

MG 村田 万里子



KIU DIGITAL NEWS(2020 No.10)

発行日 2020年12月28日

[試合結果]-----

2020/12/26(土) レフリー: 荒岡 慶伍

定期戦 対 慶應義塾大学 13:00 K.O

先蹴: 慶應義塾大学 AT 慶應義塾大学日吉グラウンド

<試合結果>

京都大学	0 - 138	慶應義塾大学
前/後		前/後
0/0	T	10/12
0/0	G	5/9
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	60/78
5/4	P	0/2
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1.和氣宏典(2)東海
- 2.山田康策(4)明和
- 3.宮田壘(4)金沢桜丘
- 4.濱本伊武樹(4)六甲学院
- 5.筒井雅裕(4)西大和学園
- 6.高原彰吾(3)大阪桐蔭
- 7.笹井亮志(2)膳所
- 8.渡邊将太(2)県立浦和
- 9.原彩斗(4)旭丘
- 10.加清溪太(1)都立青山
- 11.中山脩(2)灘
- 12.仁木大輝(4)天王寺
- 13.加藤聡(3)明善
- 14.荻野晃平(2)静岡
- 15.山田有基(4)旭丘
- 16.宮田直輝(4)県立千葉
- 17.高嶋智哉(3)天王寺
- 18.横山ルイ(2)静岡
- 19.佐竹開斗(2)県立浦和
- 20.加藤恵多(3)明和
- 21.朝比奈佑紀(1)神戸
- 22.久家杏太(2)済々黌
- 23.松本和樹(3)県立浦和
- 24.宮原正重(2)灘

25.酒井寛太郎(3)東大寺学園

【慶應義塾大学】

- 1.朝田将多(2)國學院久我山
- 2.中尾亮介(3)慶應義塾
- 3.鈴木悠太(2)慶應義塾
- 4.野畠諒也(3)慶應義塾
- 5.村松龍之介(3)慶應義塾
- 6.我那覇大志朗(3)名護
- 7.村口遥紀(2)慶應義塾
- 8.樋口豪(1)桐蔭学園
- 9.東龍太郎(3)慶應義塾
- 10.岩田大生(3)茗溪学園
- 11.山之内颯人(3)慶應義塾
- 12.菅涼介(3)慶應義塾
- 13.三木海芽(1)城東
- 14.上野知和(1)慶應義塾
- 15.行徳冠生(1)東福岡
- 16.酒井貴弘(1)慶應義塾
- 17.豊島健太郎(1)茗溪学園
- 18.後藤克徳(2)國學院久我山
- 19.小松秀輔(1)名古屋
- 20.富田颯樹(1)慶應志木
- 21.小池輝利(1)慶應義塾
- 22.永山淳(1)國學院久我山
- 22.國領慎太(3)慶應義塾
- 22.相澤源希(1)仙台第三
- 23.佐々仁吾(1)國學院久我山
- 23.茗荷康平(3)慶應義塾

<試合経過>

- 1分 慶應 9→13→15→11とパスが渡り、コーナー右にトライ。[14c-○] 【0-7】
- 4分 慶應 9→10→14とパスが渡り、コーナー左にトライ。[14c-x] 【0-12】
- 8分 慶應 京大陣 22M内左慶應ラインアウトよりモール形成、9がコーナー右にトライ。[14c-x] 【0-17】
- 13分 慶應 京大陣 22M内左慶應スクラムより8がコーナー右にトライ。[14c-x] 【0-22】
- 16分 慶應 13→15→11とパスが渡り、コーナー右にトライ。[14c-○] 【0-29】
- 20分 慶應 9→5とパスが渡りポスト右にトライ。[14c-○] 【0-36】
- 21分 慶應 負傷交代 6→20

25分 慶應 交代 20→6

25分 慶應 京大ボールをターンオーバーして11がポスト左にトライ。[14c-x] 【0-41】

29分 慶應 京大陣 22M内左慶應ラインアウトよりモール形成、2がコーナー右にトライ。[14c-x] 【0-46】

35分 慶應 ラックより1が持ち出しコーナー右にトライ。[14c-O] 【0-53】

40分 慶應 12→1→6とパスが渡りコーナー右にトライ。[14c-O] 【0-60】

HALF TIME (0-60)

0分 慶應 交代 2→16 11→23.佐々

1分 慶應 4→9とパスが渡りポスト右にトライ。[14c-O] 【0-67】

3分 慶應 10→13→14とパスが渡りポスト左にトライ。[14c-O] 【0-74】

7分 慶應 京大陣 22M内左慶應ラインアウトより9→10→13→15とパスが渡りコーナー右にトライ。[14c-x] 【0-79】

9分 慶應 交代 4→19 8→20

11分 京大 交代 5.筒井→19.佐竹 14.荻野→25.酒井

12分 慶應 13→14→15とパスが渡りコーナー左にトライ。[14c-O] 【0-86】

16分 慶應 交代 10→22.永山 14→22.相澤

17分 京大 交代 6.高原→20.加藤恵 10.加清→22.久家

19分 慶應 22→20→9とパスが渡り、ポスト右にトライ。[22.永山c-O] 【0-93】

20分 慶應 交代 1→17 3→18 9→21 12→22.國領 15→23.茗荷

23分 慶應 21→22→7→23.佐々とパスが渡りポスト中央にトライ。[22.永山c-O] 【0-100】

24分 京大 交代 3.宮田壘→21.朝比奈 13.加藤聡→24.宮原

26分 慶應 交代 21→14

27分 慶應 京大陣 10M内左中間慶應スクラムより6がコーナー右にトライ。[22.永山c-O] 【0-107】

30分 京大 交代 15.山田有→23.松本

31分 慶應 京大陣 10M外右慶應スクラムより、23がポスト左にトライ。[14c-O] 【0-114】

○】 【0 1 1 4】

34分 慶應 13→23とパスが渡りコーナー右にトライ。[22.永山c-x] 【0-119】

37分 慶應 京大ペナルティより23がポスト中央にトライ。[22.永山c-O] 【0-126】

38分 京大 交代 1.和氣→16.宮田直 2.山田康→17.高嶋 8.渡邊→18.横山

40分 慶應 京大陣 10M外左中間慶應スクラムより、7がコーナー左にトライ。
[22.永山c-O] 【0-133】

44分 慶應 京大陣 京大ペナルティより13がコーナー左にトライ。[22.永山c-x]
【0-138】

NO SIDE (0 - 1 3 8)

スコアラー：村田 万里子

----- 【コメント】 -----

溝口 正人監督

活動再開して3ヶ月。チームもやっと纏ってきて、九大戦と先週の部内マッチでの結果も考慮にいれたメンバーでどれぐらいシーズン終盤の慶應とやれるのかを楽しみに臨んだ。

しかしながら、慶應は強かった。特にデフェンス。おそらく、出場した選手たちは今まで経験したことのないプレッシャーを感じたのではないだろうか。

100年以上前に三校が慶應からラグビーというスポーツを学んだように、今日は慶應からデフェンスの大切さを学んだように思う。

今日のゲームに出た選手たちは、それを肌で感じる事ができただろう。また、今日の遠征に帯同せず宇治で練習している部員たちにもこの映像をじっくり観てほしいし、ゲームに出た選手たちから実体験を聞いてほしい。

きっと、あのデフェンスの先にこそ、私たちの目指すステージがあるのではないかと思う。

山田 康策 (4回 主将 明和) HO

年内最後の試合として気持ちを入れて臨んだが、終始相手にやりたいことをやられてしまった。同志社戦でも感じたが、強豪校ほどシンプルなことを精度高くやってくることを痛感した。タックル後のレッグドライブ、ブレイクダウンでのクリーンオーバーなど見習うべき点が多くあった。このチームでラグビーができるのも残りわずかだが、少しでもチーム力をあげて東大戦をいい結果で締めくりたいと思う。

加藤 恵多 (3回 明和) NO8

タックルで前に出てきて、差し込まれることが多かったが、タックルだけに限らず接点の攻防が慶應の方がより積極的に仕掛けてきていた。

やはり強い相手には、もっともっと自分たちから仕掛けていかなければならない。また、近場を何回か当てた後にすぐに外に展開する能力も見習いたい。

和氣 宏典 (2回 東海) PR

相手のブレイクダウンの激しさに対抗できなかった。相手の後手後手に回り、なにもさせてもらえなかった。また、フォワードの外から内に走り込んでくるプレーにやられた。慶應にやられたプレーを参考にしたい。

酒井 寛太郎 (3回 東大寺学園) WTB

今日の試合では、慶應大学さんにディフェンスの違いを見せつけられた。悔しいのはもちろんそうだが、フィジカルやタックルと言った個人的な部分はもちろん、チームとしてどのエリアをターゲットにターンオーバーを狙っていくかなど戦術的な部分で我々がもっと学ぶべきことが見つかった。また、そういったディフェンスを相手にどうやって攻めていくかなど、個人的なプレー精度を含めて、来年1月以降のための課題としていきたい。

荻野 晃平 (2回 静岡) WTB

同志社の時はボックスのテンポの速さや展開力にやられたイメージだったが、今回はFWの突破力がすさまじかった気がした。逆にボックスの攻撃は、こちらの流しディフェンスが結構通用したみたいであまり恐怖は感じなかった。

加清 溪太 (1回 都立青山) SO

伝統のある慶應と戦えたということは、ワクワクしたし、とても嬉しいのですが、正直何もできなかったという印象が強いです。慶應の意識、姿勢などはすべてとても勉強になりました。これを見習ってもっと成長したいです。

☆本日のマン・オブザマッチ☆

渡邊 将太 (2回 県立浦和) NO8

前半劣勢な状況下でも体を当て、ポジションが変わってもスクラムが安定していたから。

☆次回の試合のお知らせ☆

2021年1月23日(土) 定期戦 vs東京大学

@宝が池球技場

山田組として最後の公式戦です。

年内最後の試合が終了致しました。苦杯を嘗める結果となってしまいましたが、徐々に敵陣でプレーする時間が増えて修正力という成長を感じられました。今回は慶應義塾大学様のご厚意により試合の様子を生配信がございましたが、画面越しに声援を送っていただいた方々、誠にありがとうございました。

早いもので2020年も残すところ数日となりました。様々な制約はありつつも、ラグビー部としての活動を9月から継続して行い、無事に年の瀬を迎えられたことに大きな感謝の念を抱いております。残り1試合を全力で戦いたいと思いますので最後までご声援宜しくお願い致します。どうかお体に気をつけて良いお年をお迎えくださいませ。

MG 村田 万里子

